

星空ナイトツアー～航空機見学と滑走路散策～

9月13日、出雲縁結び空港開港60周年記念「空の日」夜まつりを開催します。

その最後のイベントとして、星空ナイトツアーを実施します。

星空ナイトツアー～航空機見学と滑走路散策～

時間：20時30分～21時30分

場所：制限区域内（エプロン～誘導路～滑走路）

対象：50名様（中学生以下は保護者同伴必須）

去年までは「早朝ランウェイウォーク」として実施していたイベントを、今年は実施時間や内容を一部変更して行うこととなりました。

そのイベント内容を簡単に説明したいと思います。

このイベントは、全て制限区域内と呼ばれる、航空機が走行したり駐機する場所で行います。普段立ち入ることのない区域の様子を感じながら、見学や散策を行っていただきます。

最初にエプロンと呼ばれる駐機場において、東京羽田空港から到着した航空機、B767-300型機の見学をしてもらいます。





↑（いずれも去年、令和7年度に開催した際の写真です）

この機体は定員がおよそ260名あり、出雲空港に定期便で到着する航空機の中で最も大きな機体となります。

航空会社の現役整備士に、この航空機の性能や構造について説明していただきます。機体を目の前にした迫力をぜひご覧ください。



↑（令和5年度に開催した際の写真です）

見学や写真撮影を行った後、誘導路（滑走路とエプロンの間の道）を歩いて滑走路に入っていただきます。

普段は入ることのない滑走路を、自分の足で歩く特別な時間となります。

去年までですと、滑走路の末端まで歩いていただく時間を設けておりましたが、今年

はイベント時間が夜となることもあり、滑走路の中央周辺のための散策を予定しております。その点ご了承ください。



↑（いずれも去年、令和7年度に開催した際の写真です）

こういったイベント内容となります。

普段は近づくことのできない航空機を間近に眺めてそのスケールや迫力を感じ、滑走路から空港全体を眺めることで、いつも外から見ている空港とは違う景色を楽しめるイベントとなります。

一方で、夜間は日中に比べて視界が悪く、足元や周囲が見えにくくなります。安全に楽しんでいただくため、参加される皆様は足元に注意し、スタッフの案内に従いながらお楽しみください。